

授業科目名： 多様な幼児・児童の支援演習		教員の免許状取得のための 選択科目	単位数： 2単位	担当教員名：阿部 利彦 担当形態：単独
実務内容 (実務家教員)				
科 目	大学が独自に設定する科目			
施行規則に定める 科目区分又は事項等	なし			
「学位授与の方針」との関係 インクルージョン教育に基づいた社会実践を担う人材育成を目的としている。 星槎共生スピリットの「共生社会の創造に貢献する姿勢を身につける」ことを目指す科目である。				
授業の到達目標及びテーマ (1) 多様な子どもの行動と心理を理解するための視点を取り上げ、その理解に基づいて教師として何をすればよいのかを学ぶ。 (2) 行動観察や心理検査を活用して、子どもへの個別支援と物理・人的環境調整の支援をどのように計画していくか、を学ぶ。				
授業の概要 今日では、学校で子どもたちが直面する問題も多様化・複雑化してきており、教育相談、生徒指導、特別支援教育といったそれぞれの枠組みを超えた柔軟な手立てが求められるようになっている。そこで、さまざまな困難や支援ニーズを持つ子どもたちをサポートする方法について演習を通じて探求していく。				
授業計画 第1回：気になる行動の背景を探る 第2回：行動観察による「こまり」感の把握 第3回：描画を手がかりにした子ども理解 第4回：不安が高い子どもの支援 第5回：感情調整機能に課題がある子どもの支援 第6回：多動傾向のある子どもの支援 第7回：衝動性が高い子どもの支援 第8回：書字につまずきがある子の支援 第9回：読みにつまずきがある子の支援 第10回：心の理論について 第11回：感覚統合について 第12回：気になる子と周囲の子どもの支援 第13回：保護者への対応 第14回：専門機関との連携 第15回：支援のネットワークについて 定期試験 *スクーリングではすべての内容について包括的に取り上げる。				

教科書

- (1) 阿部 利彦『見方を変えればうまくいく！特別支援教育リフレーミング』中央法規出版

参考文献

- (1) 阿部利彦『クラスで気になる子の支援ズバツと解決ファイル』金子書房 2009
(2) 阿部利彦『クラスで気になる子の支援ズバツと解決ファイル NEXT LEVEL』金子書房 2012
(3) 阿部利彦『クラスで気になる子の支援ズバツと解決ファイル V3』金子書房 2017

学生に対する評価

レポート評価（25％）、スクーリング評価（25％）、科目修得試験（50％）の割合で総合して評価する。